

自閉症の子どもたちの早期療育（介入）について、海外の最新の成果に学び、日頃の実践を振り返る機会にしてみませんか。

オーストラリア、メルボルン郊外にあるラ・トロブ大学オルガ・テニスン自閉症研究所の Giacomo Vivanti 博士をお招きし、研修会を企画しました。この研究所には、早期療育センターが併設され、ESDM（Early Start Denver Model）による早期介入で成果を上げています。なお、研修会は英語で行われますが、通訳がつきます。皆さまのご参加をお待ち申し上げます。

ESDMとは？

カリフォルニア大学マインド研究所の心理学者サリー・ロジャーズらによって進められている、自閉スペクトラム症の乳幼児への早期介入法です。遊びを中心とした統合的なアプローチから、コミュニケーション、感情、認知、言語などの発達を促すことを目指しています。その考え方と方法は、家庭や保育園・幼稚園・療育の場などで応用することができます。

講師 **Giacomo Vivanti**博士



カリフォルニア大学マインド研究所で、サリー・ロジャーズらの指導を受け、現在ラ・トロブ大学オルガ・テニスン自閉症研究所において、ESDMの実践研究を進めています。

申込方法

裏面申込書を2014年12月20日までにFAX

定員
各**50**名

参加費
無料

申込〆切
12/20

※日本臨床発達心理士資格更新研修会(1ポイント)を兼ねています。会員の方は、当日IDカード及びポイントノートをお持ちください。

この研修会は、公益財団法人 ヤマト福祉財団による助成を受けています。

発達障がい 早期支援 研修会

自閉スペクトラム症の子どもたちへの
早期介入を学ぶ —ESDMの実践から—

発達支援に向けた個別の関わり

2015年1月14日(水)

時間:9:30~12:30(受付9:00~)

療育・保育の場での活用

2015年1月16日(金)

時間:13:30~16:30(受付13:00~)

会場 群馬県社会福祉総合センター
203会議室 (新前橋駅東口から徒歩5分)

主催: ぐんま早期発達支援研究会
会長 毛塚恵美子 (群馬県立女子大学)
日本臨床発達心理士会群馬支部
後援: 群馬県発達障害者支援センター
群馬県保育協議会
一般財団法人育心会



発達障がい早期支援研修会 (ワークショップ) 申込書

ぐんま早期発達支援研究会 事務局 群馬パース大学 奥野あて

FAX : 027-388-0404

申込期限 : 2014年12月20日 (土)

FAX送信日 2014年 月 日

氏名	所属	職種	連絡先	参加希望		臨床発達 心理士資格
				14日	16日	
						有・無
						有・無
						有・無
						有・無

アクセス方法

群馬県社会福祉総合センター (群馬県前橋市新前橋町13-12)

新前橋駅東口から徒歩5分

